

[記入例]

様式第4のホ (第4条、第5条関係)

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		百貨店 (非常用発電機の燃料を貯蔵)			
タンクの設置方法		タンク室 ・ 直埋設 ・ 漏れ防止			
タンクの種類		鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク・鋼製二重殻タンク 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク			
タンクの構造・設備	形状	横置円筒型	常圧	・ 加圧 (kPa)	
	寸法	内径 2,100mm、胴長 9,184mm 鏡出 407mm	容量	30,000 ℓ	
	材質、板厚	鏡板 SS400 9.0mm 胴板 SS400 9.0mm			
	外面の保護	2mm以上のFRPにより、微小な間げきを保持して被覆する。			
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要	外面のFRPとの間げきに満たした検知液により漏れを検知する。			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
		無弁通気管	1	50	mm kPa
	安全装置	種別	数	作動圧	
		なし	—	kPa	
	可燃性蒸気回収設備	有 () ・ 無			
液量表示装置	フロート式	引火防止装置	有 ・ 無		
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要	砕石による基礎上に設置する。				
注入口の位置	遠方注入口	注入口付近の接地電極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要	油中ポンプ1基				
配管	鋼管 (STPG)				
電気設備	電気設備技術基準による				
消火設備	第5種 ABC粉末消火器 (10型) 2本				
工事請負者住所氏名	野田市宮崎〇〇-〇 ××設備(株) 消防 太郎 電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「直埋設」とは、地下貯蔵タンク (二重殻タンクを含む。) をタンク室以外の場所に設置する方法 (地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。) をいう。

3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。